

中国報告書レジュメ

(1) 現代中国における社会階層構造の変化と傾向

中国社会科学院社会学研究所 李 春 玲

一、経済改革以前における中国社会の階層構造とその不平等性

1. “階級は2つ、階層は1つ”
2. 反階層分化社会
3. 制度として現れる社会経済の不平等
戸籍制度
行政行状記録（档案）
政治身分

二、市場化された経済改革と社会階層分化

1. 政府の政策調整と経済構造変化
イデオロギー形態の変化
所有制度の構造調整
市場メカニズムの導入
工業化の推進
2. 1978年以降の社会階層分化の3つの段階
1978-1984年における社会階層分化
1985-1995年における社会階層分化
1996年後における社会階層分化

三、現在中国における階層分化の主な傾向

1. 十大社会階層の出現
2. 現在における階層分化の傾向に対する4つの異なる見解
“分裂化”
“中産化”
“構造化”
“分散化”
3. 経済分層と所得格差
十大社会階層の所得序列

3つの所得分化の境目

所得水準の層状構造：両極分化ではなく、四層分化である

4. 社会的評判による階層分化

十大社会階層の社会評判序列

社会的評判による階層分化の形態

5. 消費による階層分化と生活様式

消費による階層分化の基本形態

消費と生活様式による階層分化

6. 階層イデオロギーと社会に対する態度

階層構成員の身分に対するアイデンティティ

利益に対するイデオロギーの階層化

社会的な不平等感

社会的な満足度

7. 階層分化の傾向

(2) 中国人口高齢化と社会保障

中国社科院社会政策研究中心　唐　　佐

高齢化と社会保障は、現在の中国社会では非常に注目されている2つの問題である。前者に対しては、社会全体がほぼ一致した認識を持っているが、後者に対しては、終始異なる意見が存在し、激しい論争が繰り広げられている。

2000年において、中国の65歳以上の高齢者の割合は既に7%になり、中国は高齢化社会を迎えた。専門家はその展開について次のように予測している。

2030年には、65歳以上の人口は13-17%に、60歳以上の人口は19%になる。2050年には、それぞれ19-23%と26%になる。

中国社会の高齢化の特徴について、子供の減少、核家族化、人口流動による変動などが上げられる。

中国は計画経済の時代から、3つの社会保障システムを作り上げてきた。都市における労働者の労働保険と福祉、国家公職者の公費福祉保障、農民（人民公社社員）の集団福祉保障制度である。